

# ハートケア 通信

2026年2月号

## お正月飾り制作 (リハビリプラザ桜ヶ丘)

今月の特集  
リハビリプラザ羽曳野にスロット導入！～めざせ！1000回 BIG BONUS～

## ハートケアグループ

快適をご利用者に 安心をご家族に since1988

- (株) ハートケアホールディングス
- (株) 大阪ホームケアサービス
- (株) メディケア・リハビリ
- (株) 青蓮荘
- (株) マイオセラピー研究所
- NPO法人 ケア・ユニゾン

<https://www.medi-care.co.jp> ハートケアグループ  
ホームページ



発行：2026年2月1日 No. 269  
ハートケアグループ  
〒583-0021 大阪府藤井寺市御舟町1-63  
藤井寺オフィスビル  
編集：ハートケア通信編集委員  
TEL 072-931-2355  
FAX 072-931-6620



## 笑う門には リハビリきたる

## 寒い季節こそ笑って過ごす！

皆さん、最近笑っていますか？寒くなり、気持ちも落ち込みやすい季節になりました。中々動くことも億劫になったり、いつもやっていることをしなくなったりすることも増えてくると思います。そうなると、しなかつた自分を責めて、気持ちも落ち込み、表情も硬くなることが多くなっていませんか？

いいことがないと、笑うことはないと考えてしまう人も多いのではないでしょうか。ですが、少しでいいので表情を緩めてみてください。そうすることで、心が軽くなり、起きた出来事に対しいつもよりポジティブに受け入れられるようになります。

リハビリを行っていて、この時期は寒さの影響もあり、いつも以上に体を動かしにくいといったことも増えると思います。

そんな時に、ふと考えてみてください。皆が表情も柔らかく楽しんでいる場と、表情が硬く引き締まった場。その両方を想像すると、前者の方が身体も動かしやすくリラックスして過ごせると思います。

リハビリは長い道のりになると思います。無理に笑わなくとも、少し口角を上げることを意識して取り組むだけで少し動きは変わってくると思います。

心は身体の原動力にもなります。少しづつ表情を柔らかくして進んでいきましょう。

### 有料老人ホーム 空室状況

(2026年1月現在)				
青蓮荘	△ケアホーム藤井寺	満	ケアホーム長吉	満
コンフォート門真	△ケアホーム寝屋川	満	ケアホーム加美	満
コンフォート大東	△ケアホーム寝屋川宝町	○	ケアホーム俊徳道	△
ケアホーム伊賀	△	※空室情報は変動することがあります。		

入居相談 お問合せ窓口 ☎ 0120-974-115 (平日9時～18時)

### デイサービス 空き状況

(2026年1月現在)			
○…空きあり	△…空き少し	×…空き無し	
リハビリプラザ桜ヶ丘	○	リハビリプラザ小山	○
リハビリプラザ羽曳野	○	リハビリプラザ守口	○
リハビリプラザ深野	○	リハビリプラザ東大阪	○
リハビリプラザ松原	○	リハビリプラザ高槻	○
リハビリプラザなでしこ	○		

お問合せ

各デイサービスまでお問合せ下さい。  
[デイサービスホームページ▶](#)



※曜日によって空き状況は異なります。  
空き状況は変動することがありますので、  
詳しくはお問合せ下さい。



訪問を終えて

訪問した12月9日には、昼食前に営業所長から1000回達成のお祝いの挨拶と、プレゼントの**お粥大福**という和菓子の紹介があり、お弁当にデザートとして付けて用意されました。ご利用者にお粥大福の感想をお聞きますと「皮が口でスッととけてお餅ともお饅頭ともちよつと違つてとっても美味しいわ！」、「羽二重餅みたいなのに口でスッと解ける」、「上品な甘さで美味しい！」「珍しいものをいただけて嬉しいわ」と皆様に好評で、「今日はこんな美味しいものが食べられて幸せな日になつたわ」ととても嬉しい声も聞けました。



この日も午後からは、大きなテレビ画面で脳トレクイズに取り組まれる方、名物の素晴らしきぎり絵立体壁画製作に取り組まれている方、雀やトランプに参加される方、クロスワードパズルをしたり、コントローラーを上手に操作してサッカーゲームをプレイして楽しまれています。一方、趣味のプラモデル制作に熱心に取り組んでいる方など、様々な活動で活気に溢っていました。

新たなスロットも追加され、ご利用者の興味や楽しみに寄り添ったサービスを目指すスタッフの想いを感じることができます。

# ハートケアの やさしい介護

## 有料老人ホームの取り組み

いつまでも心は生き生きと  
自分の足で立ちたい

退院後、下肢筋力の低下により、歩行が不安定になったり、これまでご自身でできていた立ち上がり動作に介助が必要となる方が増えています。

当施設では、「できる力を少しでも取り戻す」ことを大切にし、立ち上がり動作や足踏み、もも上げ運動など、お一人おひとりの身体状況に合わせた機能改善訓練に日々取り組んでいます。



ケアホーム藤井寺では、立ち上がった状態で10秒間の立位保持を行ってから、車椅子から椅子への移乗を実施しています。毎日継続することで、少しずつ立位が安定し、「今日は昨日よりもしっかり立てた」と、ご入居者と職員が共に喜びを感じられる場面が増えています。



日常的に身体を動かすことは、身体機能の維持・向上だけでなく、気持ちの前向きさや精神的な安定にもつながります。「できた」という小さな成功体験の積み重ねが、笑顔や自信につながっています。

私たちは、「快適をご利用者に安心をご家族に」という理念のもと、これからも心と身体の健康を大切にしながら、小さな目標を一つひとつ積み重ね、ご入居者とともに心も生き生きとした毎日を送れるよう支援してまいります。

施設運営本部 内藤志央



今月は、昨年デイセンターでハビリプラザ羽曳野で行われたイベント「めざせ！—〇〇〇回BIG BONUS」をご紹介します。

デイセンターでハビリプラザ羽曳野では、昨年5月末にスロットマシンを導入し、そのマシンを使って、皆でビッグボーナス（数字の7を横一列、あるいは左右斜め一列に並べる）—〇〇〇回達成を目指そうというイベントが行われました。

様々なご利用者のニーズに応えられる  
デイサービスを目指して

スロットマシンを導入したきっかけを営業所長に尋ねてみると、ご利用者がパチンコで昔大当たりしたという思い出話を楽しそうにして下さり、他にもパチンコが好きだった方もいらっしゃり、昔を懐かしみ楽しんでもらえればと導入してみることにしたとのことです。(たくさんのお玉が出るパチンコは安全管理面で導入しにくいためスロットに)

また、リハビリプラザ羽曳野では、午後からは様々なクラブや趣味活動に取り組み楽しまれていますが、やりたいものがない方、疾病など身体的な理由で活動に取り組めない方もいらっしゃり、スロットゲームならレバーやボタン操作だけでもできるので、そうした方にも挑戦してもらいやすいのではと午後からの活動メニューの一いつとして追加することを決めたそうです。

導入後はパチンコやスロットゲームをしたことがあつたり、好きだった方を中心にして楽しめているのですが、ベッドで寝ていることが多かった方や帰宅願望が強かつた方にも興味を持つてもらえるなど嬉しい効果もあつたそうです。



イベントを企画したのには、1000回を目指そう!という目標や目的を持つてスロットゲームをしてもらいたいというスタッフの想いがありました。マシンの前壁には、回数が目で見て皆に分かるようにスタッフ手作りの得点パネルがあり、ビッグボーナスが出るとスタッフがパネルをめぐくつて回数を増やしてカウントします。1000回だけでなく、1000回、2000回など100回ごとの区切りでビッグボーナスを出すことができた人には、おめでとうの気持ちを込めて名前を掲載してささやかな記念品をプレゼントしました。1000回達成に向けて様々なスタッフの工夫でイベントを盛り上げていました。



イベント企画に込めた想い